

令和2年7月番組審議会・議事録

開催日時 令和2年7月30日（木）17:00-18:00

開催場所 佐賀シティビジョン 会議室

出席委員（敬称略）

委員長 福田伸裕	赤松校区社会福祉協議会会長
田中丸雅夫	(株)佐賀玉屋代表取締役社長
西村龍一郎	佐賀市情報公開審査会・佐賀市個人情報保護審査会委員
松岡実信	(株)ネットコムBB代表取締役社長
中村隆	(株)唐津ケーブルテレビジョン代表取締役社長
草場真智子	佐賀市男女共同参画ネットワーク会長
中尾朱実	佐賀ビッグフット副代表
草場栄美	草場整形外科理事
松尾智子	画家「濱智子」

社側出席者

古賀一彦	代表取締役社長
江口義弘	総務部次長兼制作部部长
中尾剛	制作部制作課課長
最所美由紀	制作部制作課アナウンス係課長

佐賀市出席者

筒井竜二	佐賀市役所 地域振興部 地域政策課 課長
本居昌信	佐賀市役所 地域振興部 地域政策課 主査

議事

1. 冒頭社長古賀より、弊社コミュニティチャンネルはこれまで「子供たちの成長をずっと放送します」をテーマに番組制作してきましたが、今年は新型コロナウイルスの影響で、子供たちが参加するスポーツイベントなどが軒並み中止となりました。最近になってようやく大会が開催されるようになってきましたが、保護者が会場に入れず無観客での開催となっております。このような状況下で弊社は、無観客だからこそ視聴者の皆様に映像を届ける生中継等を実施しております。今回はそのような新たな取り組み等もご紹介させていただきますので、委員の皆様より忌憚のないご意見をいただければと思っております、と挨拶。

出席された委員の皆様をご紹介させていただいた後、制作課中尾より当社自主制作番組の取り組みを紹介し、番組を視聴していただきました。

2. 番組視聴及び取り組み紹介

- ・ 河川カメラ増加 スマホアプリ リニューアル
- ・ 大雨時の中継「道路LIVE」
- ・ コロナ関連報道 対策本部会議等生中継
- ・ ぶんぶんワイド
新人アナウンサー加入
(新) ひるどこフォトランチ・お助け！テイクアウトグルメ
(初) みんな頑張り！先生からのメッセージ
(新) 教えて！市長
- ・ 社員出演コマーシャル 営業 技術 制作
- ・ (初) 高校生応援特別番組「部活集結！高校スポーツ」
- ・ SSP杯佐賀県高校スポーツ大会
競技録画放送 高校野球生中継 陸上トラック生中継
- ・ (初) 佐賀市中体連オンライン配信

委員より出された意見（要約）

- ・ 番組の内容やラインナップはとても充実していて、これ以上を求める余地がないと感じました。防災アプリもリニューアルされて、中体連の配信も必要最低限で実施されている。放送、アプリ、通信をそれぞれ取り組んでいらっしゃるが、今度その3つをどう繋げて相乗効果を生むのか、3つを融合する方向で考えていただきたい。（西村委員）
- ・ ひるどこフォトランチのカウントダウン画像は他店の画像よりイラストなどが良いのでは。先生メッセージは保護者のLINEなどで放送告知をお願いできると思います。（中尾委員）
→告知については足りない部分がありますので、今後は強化してまいります。（社長古賀）
- ・ 道路LIVEを撮影したスタッフは大変だったと思います。現状を生放送したのは良かったと思いました。（草場真委員）
- ・ 今後はテレビが双方向時代になるので、時代の流れに沿って番組の在り方ももう一度考える時が来るのではないかと思います。（中村委員）
- ・ ぶんぶんテレビのインターネットやチューナーでYouTubeが観られるので、番組もYouTubeおすすめ番組紹介などあれば、ステイホームの生活に役立つのでは。（中尾委員）
- ・ 昨年水害に遭ったので、今回の防災アプリや道路LIVEは「よくぞやってくれた」という感じ。松原のあの場所を映してくれたのは報道で初めてではないでしょうか。ケーブルテレビの役割は近所の情報を伝えてくれることだと思うので、道路LIVEはとても嬉しかった。より「地元」を深めて行ってほしい。また以前の河川カメラ放送に比べると、河川カメラの箇所が相当増えているのがとても素晴らしい。テイクアウトの取材依頼は飲食業にとって、とても有難かった。スポーツの中継や配信を頑張っているから、この秋は文化系も取り上げていただければ。（松尾委員）

- ・ 地域防災サポーターやアプリの河川カメラなど、今回の災害への取り組みはスピードが速く、大変驚きました。今後としては、ぶんぶんテレビならではで、佐賀の人みんなが「見てるよ」と言われるようなインパクトのある番組作りに取り組んでいただくことを期待します。（福田委員長）

以上、コミュニティチャンネルに関する活発なご意見をいただき有難うございました。
今後もぶんぶんテレビでは充実した自主制作番組作りに取り組んでまいります。

以上
文責：中尾